



佐藤 悠里
選手
*
横浜市在住

老若男女が楽しめるレジャーとして身近な「ボウリング」。しかし、競技となると、筋力やメンタルの厳しいトレーニングが必要なことは他のスポーツと変わらない。

「5人制のチーム戦ともなると試合時間は約4時間。待つ時間もゲームの一部、集中力を途切れさせず、ハイスコアを出し続けることが求められます」と話すのは、佐藤悠里さんだ。

佐藤さんのボウリングとの出会いは小学4年生。スポーツ好きの父に連れられ、いろいろなスポーツに親しむ子ども時代だった。中でも、家族全員で楽しんだボウリングに魅了され、以来ジュニアスクールや高校での部活動を経て、約18年間ボウリング一筋。中学生時代から国内大会で活躍し、現在、全日本ナショナルチームメンバーのキャプテンを務めている。ボウリングにはプロボウラーという道もあるが、「今後も国際大会で金メダルを取るためナショナルチームで活動していきたい」という。

「今年の目標は、まず、7月のアジア選手権（香港）での金メダルです。そして2022年のアジア競技大会（中国杭州）でも優勝したい。ボウリング発祥の国アメリカが強く、アジアでは韓国がライバルですが、日本チームも手の届くレベルまでできていますので応援してください」

試合の前には、白米をしつかり食べる。また日頃から野菜や果物を意識して食べるようにしている。佐藤さんには、この日はJAグループ神奈川から県産のイチゴを差し入れ。「イチゴ、大好き！ヘタの部分から先に食べるのが決まりです」と、その場でガブリと佐藤さん。思わず「おいしいー」と歓声を上げた。



JAグループ神奈川は、
神奈川のアスリートを応援しています。